

開館カレンダー

休館日

2024年3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2024年4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

あんころもち

対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

土曜日のおはなし会

対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋

わ・わ・わぼっとでおはなし会

対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター



子ども図書館サポーター活動報告⑦

1/21(日)第8回の活動を行いました。
2/3(土)の「冬の特大大おはなし会」参加者へ配るプレゼント作りと、おはなし会の後半で行う工作の予習をしてもらいました。



2/3(土)第9回の活動は「冬の特大大おはなし会」のお手伝いでした。絵本の読み語りやほかの出演者の補助、工作、片付けなど、終了時間までしっかり務めてくれました。



1年の活動を経て、子どもたちはとても頼りがいのあるサポーターになっています！

司書のひとりごと…

みなさんのお家におひなさまはありますか？
わが家のおひなさまはふたり飾り。そしてここ数年眠ったまま…。
この季節になると、七段飾りがあるご家庭に見てもらいにいったことを思い出します。生活スタイルの変化からか、七段飾りのおひなさまを見ることも少なくなりました。
この時期は、県内各地でひなまつりのイベントが開催されます。少し春のにおいのする風を感じて、おひなさまを巡る旅も素敵ですね。
…今年は、おひなさまを出してみようかな(*^-^*) (A)



鹿島市民図書館だより

みんと



- 「1~2才絵本セット」登場！
- 館長コラム
- 鹿島市出身作家の作品紹介
- 令和5年度 小説貸出ベスト3発表！
- 冬の特大大おはなし会(報告)
- 子ども図書館サポーター活動報告⑦

2024年3月 267号

1~2才絵本セット登場！



「少し大きくなった子向けの絵本セットもほしい～」とお声を多くいただき、この度、1~2才の子どもに読んであげてほしい絵本5冊が入った「1~2才絵本セット」を作りました！

赤ちゃんを卒業したお子さんに、ぜひ読んであげてください♡

ちえちひろさんの図書館オリジナルイラストがプリントされたバッグが目印です。

(このセットは志田病院様からいただいた寄附金で購入しました)



…館長コラム「食の力」…

代表的な国民食にも挙げられるカレーライスですが、一説によれば、このルーツは海軍食にありそうです。明治時代の初期、日本の海軍や陸軍では、「脚気:ビタミンB1の欠乏による栄養失調症の一種」に悩まされていました。何とかできないかと、日本海軍のある軍医が食事の改革にとりかかり、当時、手本としていたイギリス海軍で提供されていたカレー風味のシチューに、小麦粉でとろみを付ける改良を加えて、これをご飯にかけたメニューを海軍食に取り入れました。その結果、メニューに使われたシチューの食材と小麦粉によって、不足していた栄養分を補い、脚気患者の減少に成功しました。そして、兵役を終えて故郷に戻った人たちによってカレーライスが全国に広まっていき、海軍食に採用されたメニューが、現在の日本のカレーライスのルーツといわれています。

そこで、海軍とともに歩んできた神奈川県横須賀市が「カレーの街宣言」を行い、現代版「よこすか海軍カレー」による町おこしをスタートさせました。復元の際に作り方の参考にしたレシピは、明治41(1908)年発行の「海軍割烹術参考書」というもので、原本が海上自衛隊の学校に保管されています。

ほかにも、肉じゃがのルーツは、ビーフシチューの再現料理を作ろうとしたものの、違う料理となってしまった海軍食の「甘煮」だとする説があります。この話の主人公とされるのは、日露戦争の日本海海戦で、ロシアのバルチック艦隊を撃破した東郷平八郎です。そこで、東郷さんが勤務した海軍基地を受け継ぐ二つの市が「肉じゃが発祥の地」として名乗りを上げ、町おこしに活用しています。

各地に広がる「食」による町おこし、鹿島市の「酒蔵ツーリズム」もその一つでしょうか。チラシを見ると、同時開催のイベントで、鹿島高校生がコラボしたカレーが販売されるようです。今回はライスではなく、お勤めのナンで食べて応援しようと思います。



鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

<https://www.library.city.kashima.saga.jp>

2024年2月25日発行

新着図書案内



毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『いい人すぎるよ図鑑』

明円 卓、佐々木 日菜、真子 千絵美 / 著 PHP 研究所

目の前で割引シールを貼ってくれる、子どもと座って目線をあわせてくれる…。そんな日常生活にひそむ「いい人」を収集した図鑑。周りにきついているはず。「普通でしょ？」と思ったあなたは、いい人です。



『気がつけば認知症介護の沼にいた。』

畑江 ちか子 / 著 古書みつけ

「祖父をずっと世話してくれた職員さんに恩返しを」そんな動機で転職した介護施設だが想像の何倍もしんどく早々に後悔…。甘い志で介護業界に飛び込んだ著者が、入所者と繰り広げるへろへろで必死な日々を綴った本です。



『友愛の日本史』

かみゆ歴史編集部 / 著 淡交社

夫婦として、同志として、またはバチバチのライバルとして…恋愛や利害を超えて深い友情や信念ある連帯を築いた偉人たち。紫式部や石田三成など古代から大正まで日本史に登場する20組のエピソードを紹介します。



『『山の神』神野大地の必ずやるべきランニングバイブル』

神野 大地 / 著 日本文芸社

箱根駅伝4連覇に貢献した神野大地が、市民ランナー向けにトレーニング法を伝授！走る前後のストレッチ、走り方、マッサージ、呼吸…マラソンを楽しく長く続けられるように神野式トレーニングをとり入れてみませんか？



『JA 全農米穀部さんのかんたん健康ごはん』

JA 全農米穀部 / 監修 KADOKAWA

農家さんが丹精込めたお米を全国の人に食べてほしい！日々お米と向き合うJA全農米穀部メンバーが、パックごはん、炊飯器・フライパンなどで手間なく旬の素材を使い切って栄養バランスもよいレシピを紹介します。



② みんとの「みん」は みんなの「みん」

鹿島市出身作家の作品紹介

やすとみ かよさん

新作
貸出で
きます



『波を編む人』
やすとみ かよ / 文
まつばやし かづこ / 絵
文芸社

嵐で海の仕事をしていた母をなくしたスズ。ある日、「海の長老」から「波を編む仕事」を任されるのですが……。

えほん大賞ストーリー部門大賞。

ほかの作品
『金木犀の咲く頃に』文芸社ビジュアルアート

冬の特大大おはなし会(報告)

2/3(土)の節分の日約27人の参加者を迎えて行いました。ボランティアさんや子ども図書館サポーター、図書館スタッフによる盛りだくさんのプログラムで、みなさんの笑顔あふれる楽しいおはなし会となりました😊



大型絵本『おしくらまんじゅう』



大型絵本『まめまきバス』



パネルシアター『三びきのやぎとトロールのおはなし』



マジック



バルーンアート



工作「オニのでんでんだいこ」



来場者プレゼント
「オニのスタンプカードとどうぶつカスタネット」

ねえねえ みてみて みんなの「みんと」 ③

令和5年度 小説貸出ベスト3発表！(2024.2月時点)

今年度に貸出された日本の小説のベスト3はこちら！

一般小説

- 1位 『魔女と過ごした七日間』 東野 圭吾 / 著 KADOKAWA
- 2位 『透明な螺旋』 東野 圭吾 / 著 文藝春秋
- 3位 『署長シンドローム』 今野 敏 / 著 講談社

ティーンズ小説

- 1位 『薬屋のひとりごと 13』 日向 夏 / 著 主婦の友インフォス
- 2位 『百花宮のお掃除係 8』 黒辺 あゆみ / 著 KADOKAWA
- 3位 『本好きの下剋上 第5部11』 香月 美夜 / 著 TO ブックス
『茉莉花官吏伝 14』 石田 リンネ / 著 KADOKAWA

児童小説

- 1位 『にじいろフェアリーしずくちゃん 7』 友永 コリエ / 作 岩崎書店
- 2位 『おしりたんてい かいとうとねらわれたはなよめ』 トロル / さく・え ポプラ社
- 3位 『銀行屋と小間使い猫』 廣嶋 玲子 / 作 静山社

ドラマ・アニメなどメディア化した作品は強い！

